

Akane on Baroque 2023

大塚 茜フルートリサイタル Vol.3

Programme

J.S.Bach/Sonate Es-Dur BWV 1031

J.S. バッハ / フルートとチェンバロのためのソナタ
変ホ長調 BWV 1031

J.S.Bach/Brandenburgische Konzert Nr. 5 D-Dur BWV 1050

J.S. バッハ / ブランデンブルク協奏曲第5番
ニ長調 BWV 1050

C.P.E.Bach/Sonate a-Moll Wq.132

C.P.E. バッハ / 無伴奏フルートのためのソナタ
イ短調 Wq.132

J.S.Bach/Ouverture Nr. 2 h-Moll BWV 1067

J.S. バッハ / 管弦楽組曲第2番 ロ短調 BWV 1067

Artists

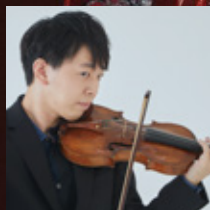
Fl. 大塚 茜

Vn. 倉富亮太 重岡菜穂子 Va. 村松 龍

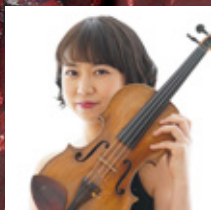
Vc. 門脇大樹 Cb. 西澤誠治 Cemb. 重岡麻衣

Akane Otsuka, Fl.

Photo © Sho Yamada



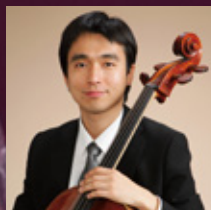
Ryota Kuratomi, Vn.



Nahoko Shigeoka, Vn.



Ryo Muramatsu, Va.



Hiroki Kadowaki, Vc.



Seiji Nishizawa, Cb.



Mai Shigeoka, Cemb.

2023年5月14日(日) 14:00 開演 (13:15 開場) 於: 紀尾井ホール

TICKETS
(全席指定)

一般 6,000円 一般ペア 10,000円 学生 3,000円 (小・中学生は 1,000円 *保護者同伴)

*当日学生証をご提示くださいませ
*未就学児のご入場はご遠慮下さい



協賛:



東京IGIN

イギン株式会社



NX トランスポートサービス株式会社

大塚茜ファンクラブ「ルビア・フルーネ」 Special Thanks to 松尾紘昌

後援:

日本ルーマニア音楽協会

ミュージックアカデミー東京

中央エフエム 84.0「朝活クラシック」

福岡女学院高等学校音楽科卒業生会

協力: パウエル・フルート・ジャパン

マザーアース株式会社

株式会社フロレスタン

村松楽器販売株式会社

株式会社山野楽器

STUDIO ASIA

Akane on Baroque 2023

大塚 茜フルートリサイタル Vol.3



日時 2023年5月14日(日) 13:15 開場 14:00 開演

場所 紀尾井ホール <https://kioihall.jp>

102-0094 東京都千代田区紀尾井町 6-5 Tel.03-5276-4500 (代表)

TICKETS 一般 6,000円 一般ペア(二名一組) 10,000円
(全席指定) 学生 3,000円 (小・中学生は 1,000円 *保護者同伴)

チケット情報・ご予約は、リサイタル公式サイト、またはチケットぴあから

随時更新中 <https://studioasia.jp/akane/>

チケットぴあ Pコード: 236720

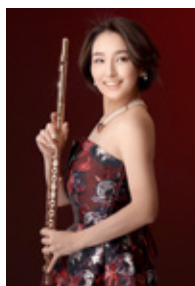
お問い合わせ rubiaflune@gmail.com 大塚茜コンサート事務局



*学生は当日学生証をご提示くださいませ *小・中学生は保護者同伴 *未就学児のご入場はご遠慮下さい

大塚 茜

AKANE OTSUKA



© Sho Yamada

桐朋学園大学短期大学部専攻科及び研究生修了。第4回ルーマニア国際音楽コンクールにて全部門最優秀賞を受賞、併せて管楽器部門第1位及びオーディエンス賞を受賞。リサイタルを定期的に行う他、オーケストラのソリストとしても活躍。これまでにソロアルバム「Garance-茜色-」「Happy Christmas」「スーヴェニール」「RUBIA」を発表、「Akane on Baroque 2021」Blu-ray収録。

映画音楽を集めたCD「スーヴェニール」収録曲より9曲を抜粋したマイナスワンCD付楽譜集『スーヴェニール フォーフルートソロ』(大塚茜監修、ドルチェミュージックプロダクツ発行)を出版。「美しく社会貢献する女性」BEAUTY、SOCIAL、CAREERという3つのポイントを重視する大会 Beauty Japan 日本大会においてベストミュージシャン部門グランプリを受賞。

フルート

大塚茜フルートリサイタルを紀尾井ホールにて定期的に開催。

2021年「Akane on Baroque 2021 vol.1」

2022年「RUBIA~華麗なるフルートの調べ vol.2」

2023年「Akane on Baroque 2023 vol.3」

[コンサート情報] 大塚茜 Twitter @akaneflute

[公式LINE] 大塚茜フルート 公式LINE

[ラジオ] 中央FM84.0MHzで、毎週月~金曜日朝7時~9時放送中の「朝活!クラシック」presented by Music Academy Tokyoにて、パーソナリティメンバーとして大塚茜も出演中。



公式LINE



ラジオ

倉富亮太

RYOTA KURATOMI

ヴァイオリン



東京藝術大学音楽学部弦楽科を首席で卒業。在学中に安宅賞等受賞。同大学修士課程修了。シゲティ国際コンクール入賞。リビッツァー国際コンクール第2位(最高位)、特別賞受賞。平成25年度優秀学生顕彰大賞受賞。公益財団法人青山財団奨学生。公益財団法人ロームミュージックファンデーション2016年度奨学生。別府アルゲリッチ音楽祭、軽井沢国際音楽祭、「いしかわ・金沢 風と緑の楽都」音楽祭、北九州国際音楽祭、東京・春・音楽祭などに出演し活躍の場を広げている。これまでに千田成子、清水高師、篠崎史紀氏に師事。日本大学管弦楽団、東京ジュニアオーケストラソサエティ講師。現在、NHK交響楽団次席ヴァイオリン奏者。

重岡菜穂子

NAHOKO SHIGEOKA

ヴァイオリン



東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学、同大学院修了。大学卒業時に同声会賞受賞。文化庁在外研修員として、ベルギーに留学しブリュッセル王立音楽院に入学。ディプロマを取得し、最高栄誉賞付きで、満場一致の満点で首席卒業。帰国後N響アカデミーに在籍し、研鑽を積む。カネッティ国際音楽コンクール、アルベルト・クルチ国際コンクール、大阪国際コンクールなど国内外のコンクールで優勝、入賞。宗次ホール弦楽四重奏コンクール第2位。国内外のオーケストラとソリストとして多数共演。現在は、ソロを始め、室内楽、主要オーケストラの首席奏者として招かれるなど活躍している。

村松 龍

RYO MURAMATSU

ヴィオラ



6歳よりバイオリンを始める。東京音楽大学付属高校を経て同大学卒業。卒業時に読売新人演奏会出演。1995年第49回全日本学生音楽コンクール東京大会小学生の部第2位。2003年第4回大阪国際コンクール高校の部第3位(1位、2位なし)。2007年東京音楽大学コンクール第1位。沖縄国際音楽祭、東京春音楽祭、セイジオザワ松本フェスティバルなどに参加。NHK交響楽団アカデミーを経て、現在NHK交響楽団次席ヴィオラ奏者。ハマのジャックメンバー。各オーケストラでゲスト首席、室内楽、ソロ、アマチュアオーケストラ指導などでも活躍している。

門脇大樹

HIROKI KADOWAKI

チェロ



東京藝術大学音楽学部附属高校を経て、同大学卒業。日本クラシック音楽コンクール第1位及びグランプリ。第5回ビバホールチェロコンクール第3位。第74回日本音楽コンクール第3位。ザルツブルグ=モーツァルト国際室内楽コンクール第1位。平成28年度エネルギー音楽賞受賞。東京芸術大学卒業後、ロームミュージックファンデーションより奨学金を得て、レゾジョエミリア音楽院で研鑽を積む。ロリンマゼール指揮、シンフォニカトスカニーニのベートーヴェン交響曲全曲演奏会に参加。その後アムステルダム国立音楽院にてアンナ・ピルスマのマスタークラスを受講。現在東京音楽大学非常勤講師。神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者。

西澤誠治

SEIJI NISHIZAWA

コントラバス



© 読響

札幌市生まれ。東京藝術大学卒業、及び大学院修了。東京シティ・フィルを経て読売日本交響楽団入団、首席奏者も務めた。ソロ、室内楽でも盛んに活動するが、特にモーツァルトのバス歌手とコントラバス奏者のためのコンサート・アリア「Per questa bella mano」(このうるわしい御手のために) K.612では世界的バス歌手 Conal Coad 氏と共演した。なお、この曲の演奏の際にはウィーン調弦のコントラバスを使用している。(a.F#、D.A.Fの変則調弦)現在、読響を定年退職しフリーランス。客演首席として国内外のオーケストラに招聘されている。また古楽奏者としてはバハ・コレギウム・ジャパン、数々オーケストラ・リベラ・クラシカに創立時より加わり、数々のコンサート、レコーディング、海外ツアーに参加している。

重岡麻衣

MAI SHIGEOKA

チェンバロ



© FUKAYA Yoshinobu / auraY2

東京藝術大学古楽科チェンバロ専攻卒業。同大学院修士課程古楽科フォルテピアノ専攻修了。ブルージュ国際古楽コンクール奨励賞受賞。ブリュッセル王立音楽院を名誉賞付きディプロマを得て卒業。「バハ・コレギウム・ジャパン」など国内外の古楽団体や主要オーケストラに、チェンバロ・オルガン・フォルテピアノによる通奏低音奏者として多数参加している。2008~13年までベルギー・アントワープ王立音楽院フォルテピアノ科客員教授。現在は東京を中心にソロ、アンサンブル等の活動を活発に行うと同時に、後進の指導にも力を入れている。2022年11月リリースの新譜CD「モーツァルト&ベートーヴェン：フォルテピアノと管楽器のための五重奏曲」(ALM RECORD)は『レコード芸術』特選盤に選ばれている。www.maishigeoka.com